

3月定例教育委員会 議事録要旨

日時：令和4年3月25日（金） 15：00開会

場所：中津市役所3階大会議室

出席者：栗田教育長、自覚委員、横松委員、本田委員、中山委員

黒永教育次長、奥久教育総務課長、岩久学校教育課長、岩丸社会教育課長、
野畑小幡記念図書館長、山本生涯学習推進室長、高崎歴史博物館長、
友野学校教育課主幹、和才体育・給食課主幹、木村教育総務課主幹

○3月教育委員会報告

栗田教育長から、3月時における教育委員会事務局の動き等報告。

○中津市立学校職員旧姓使用取扱規程の一部改正について

岩久学校教育課長から議案内容について説明。

特に意見等なく、賛成多数で承認した。

○中津市中学校文化連盟補助金交付要綱の制定について

岩久学校教育課長から議案内容について説明。

特に意見等なく、賛成多数で承認した。

○中津市人権教育研究協議会補助金交付要綱の制定について

岩久学校教育課長から議案内容について説明。

特に意見等なく、賛成多数で承認した。

○中津市学校保健会補助金交付要綱の制定について

岩久学校教育課長から議案内容について説明。

特に意見等なく、賛成多数で承認した。

○令和4年第1回定例市議会一般質問について

黒永教育次長から、答弁内容について報告・

- ・現場の校長先生や、職員と話をする中で、現場が忙し過ぎて疲弊し切っていて、臨時教員、産休の先生や学習指導員の希望者が少ないという声を聞いた。フルタイムではなくて短時間なら加勢ができるけれども、そういうように何かあればという意見があった。→現在、本当に教員が不足しているというのが現状でございます。その中で退職される先生方に本当に何回もお願いの電話をかけさせていただいて、何とか御無理を言って

【裏面につづく】

学校現場のほうで働いていただいているという状況が、今日の段階でもございます。市のほうで学習補助員、単独で授業ができるという職員がでございます。こちらが6時間の勤務で募集をしております。単独で授業を行う方と、非単独で行う方がいらっしゃいます。関連して学習指導員という方も、来年度に向けて10名採用する予定にしておりますが、こちらは直接授業を行うわけではなくて、サポートという立場で入られることが多いです。そのほか、教育補助員という立場で働かれる方もいて、様々な協力をいただいているところです。

また、働き方改革として、DXなどを利用して、働き方に少しでも余裕ができるような形に出来るように考えております。

- ・今日、保護者の方に聞いたが、高校で教科書を買に行ったら、辞書は電子辞書を推奨しているということで、高校は皆さん電子辞書になると聞いた。小中学校でも電子辞書に対応することを考えているのか。今は本でやっているのか。

→高校は、以前からも電子辞書にシフトしているというふうに認識しております。小中学校、特に小学校におきましては、紙の国語辞典であったり漢字辞典であったり、そういったものを触ることによって感じていくというか、言葉の並びであるとか、そういうものを感じる人が多いですので、現在は紙のものも利用していますが、iPadもいろんな資料が入りますので、そういったものも必要に応じて図鑑的なものでありますとか、そういったものはNHKの「for School」のようなところにアクセスすると図鑑的なものも使えたりしますので、紙のものとそういったデジタルも併用しながら使っております。

- ・公園で子供同士のいじめを目の当たりにし、様子を見た後、どうしてこんなことになったのかということで少し叱責した。学年と名前を聞いて、学校に連絡したところ、いじめられている子どもはハーフの子で、特別支援学級に入っているということで、からかいの対象になったようであった。先生に、学校で指導してくださいと伝えた。山影議員がいじめについて質問しており、親にしてみればそういうことがあったら大変悲しい状況なので、ぜひ学校現場で協力し合って、いじめのない学校になってほしい。
- ・学校の中だけではなくいろんな場面で子どもたちの中の関係性というのは見ていかないといけないなと改めて思った。社会の中で気がついたときに大人の方が声をかけてくださると、子どもたちも気づきがしっかりして、やはり自分たちの行いは改めなきゃいけないのだというところに行き着く。大人目で学校であったり、家庭であったり、地域であったり、みんなが同じ意識を持って協力してやっていければ、子どもたちにとっても住みやすい、そして学びやすい環境が学校でもできていくだろうなというふうに思う。いじめに対してきちんとした認識を教職員が全員で共通理解を図って、一つのおかしなことも見逃さない、そしてみんなで共通理解をして一つひとつ芽を摘み取っていくという視点で次の教育活動に当たっていくことが大事だと思う。こ

れからも学校といじめの未然防止に向けてしっかりと取り組みを進めていきたいと思っている。

- ・ロシア・ウクライナ問題について、児童から先生に「どうなっているのか」などの質問があると思われるが、教育委員会から学校に指導のようなものはあるのか。
→直接、教育委員会から学校にこういう学習をなささいということは、現在のところ
ございませんが、学校の中ではもう継続して平和学習というものに取り組んでおり
まして、やはり人と人がきちんと分かり合って、手を取り合って生きていくことが
最も大切なのだということ、そして、やはりいろんな情報操作などに惑わされず、
情報を正しく認識した上で判断する力を身につけることが大切であるということな
どを日常的に学習しているところです。

○教育委員会事務局職員の人事異動（内示）について

教育総務課木村主幹から市教委事務局職員の人事異動（内示）について報告。

- ・退任者、着任者からあいさつ。

特に意見等はなかった。

○その他

高崎歴史博物館長から、企画展「やばのみほとけ」、「中津市の中近世城館」について説明。